

若草バツティングC跡地

「建成ホーム」取得

一般住宅向け
複数区画分譲

登別のハウスメーカー・建成ホーム（本社登別市富岸町、島山吉晴代表取締役社長）は、若草バツティングセンター跡地（同若草町）を取得した。一般住宅向けに整備を進めており、今後複数区画を分譲販売する計画だ。

同社は1989年（平成元年）2月に設立し、今年で30周年を迎えた。苫小牧札幌にも拠点を構え、約800棟の住宅を手掛けてきた。断熱性に優れているほか、無垢材と無添加住宅の

~~~~~  
若草バツティングセンター跡地を複数区画分譲する

しつこいの自然素材を取り入れることで、小さな子どもも安心して過ごせると好評だ。2014年からは少年軟式野球大会も主催している。

今回取得した跡地は、若草町2丁目の旧バツティングセンターと駐車場を活用して、複数区画を設ける計画。1区画当たりの大きさは、おおむね60〜70坪。住宅街の一角で、公園や金融機関、店舗などが周囲に多くある。近くを通る道道上

登別室蘭線沿いでは近年、飲食店や中古車販売店などが相次いで出店しており、注目のエリアだ。

9月上旬から解体工事が始まり、整地はすでに終わっているという。今後測量などを行い、販売時期や価格が正式に決まる見通し。島山社長は「近くに線路の上を通る跨線橋もある。住宅街の中にあり、店舗も複数ある。住居を構えるには便利な土地ではないか」と話している。（石川昌希）